

(書式3)

全教科についての指導方法の課題分析と授業改善策

教科名	社 会 科	
-----	-------	--

1. 指導方法の課題と具体的な授業改善策及び補充指導等の計画

<第1学年>

指導方法の課題の分析	具体的な授業改善策	補充的・発展的な学習指導計画
<ul style="list-style-type: none">生徒の興味関心を学習意欲につなげ、基礎的な知識を定着させるための指導を徹底することが必要である。自ら判断する力を付けるための指導が必要である。	<ul style="list-style-type: none">単元ごとにねらいを定め、生徒がその単元で何を理解すればよいかを明確にする。授業の開始時に前時の復習を取り入れ、基礎的な知識の定着を図る。授業ごとに資料集、白地図などを利用して知識の定着の度合いを測る。	<ul style="list-style-type: none">資料集、白地図などを利用し、授業内容の補充を図る。資料を利用し発展的な内容にも触れる。時事問題にも積極的に触れ、授業内容の補充及び発展として利用する機会を設ける。

<第2学年>

指導方法の課題の分析	具体的な授業改善策	補充的・発展的な学習指導計画
<ul style="list-style-type: none">生徒に意欲をもたせ、それを持続させられるようなわかりやすい授業をする必要がある。知識を定着させるための工夫が必要である。	<ul style="list-style-type: none">単元ごとにねらいを定め提示し、学習意欲の向上を図る。授業の開始時に必ず前時の復習を取り入れ、知識の定着をはかる。ワークシート、ワークを利用し、単元ごとの知識の定着・理解の深化を図る。	<ul style="list-style-type: none">ワークシート、ワークを利用し、授業内容の補充を図る。資料を利用し発展的な内容にも触れる。時事問題にも積極的に触れ、授業内容の補充及び発展として利用する。

<第3学年>

指導方法の課題の分析	具体的な授業改善策	補充的・発展的な学習指導計画
<ul style="list-style-type: none">意欲をもって授業に臨んでいる。全体的に知識も少しずつ定着してきているが十分とはいえない。知識の定着をより一層させる必要がある。社会的な思考力を身に付ける必要がある。	<ul style="list-style-type: none">前時の復習の中で、知識の定着を図り、ワークを利用して定着の様子を見る。授業の中で、社会的事象を様々な資料で確認させとらえさせる。資料を読み取り自ら考えさせる問題を取り入れる機会を増やす。	<ul style="list-style-type: none">基礎的な知識や学習内容の整理のために、ワークや資料を活用する。新聞記事や時事問題も提起しながら、自発的に探求していくことができるように配慮する。